



第18号  
(西方文化祭特集号)

発行日 令和8年3月10日  
発行 栃木市西方文化協会  
編集委員長 荒川 里子  
印刷所 (有)正栄社印刷所

令和七年四月十八日、第四十八回栃木市西方文化協会総会を西方地域づくり推進課長 安達博美様並びに西方公民館長 佐柄忠浩様のご出席を頂き、北部健康福祉センター「ゆつたりな」において開催。  
本年度は平穏な日々がもどつて来て各部活動の幅が広がり、新たな文化継承へ意欲と希望が得られ、大変大きな飛躍の年となった。  
★第十四回栃木市西方文化祭  
十一月二十二日(土)～二十三日(日)  
昨年引き続き業者にまかせるのではなく会員と地域ボランティアの皆さんの協力を得、準備から片付けまで息の合った手際よさでサブアリーナのステージ、寄席そしてメインアリーナに展示会場が出来、地域全体で文化祭を盛り上げようとする意気込みを感じた。  
★作品展示部門  
十一月二十二日(土)～二十三日(日)  
本年度は小・中学校の作品展示を二階研修室ではなく、多くの人がたが気軽に沢山の作品を鑑賞できるように、関東ホーチキにしきた体育館メインアリーナとした。  
フォトクラブ・ハンドメイド・墨彩会・西方城紹介・公民館活動紹介・西方小(応募数六〇点・真名子小(応募

巻頭言  
西方文化協会会長 荒川 里子

募数七二点・西方中(応募数五二点)計一八四点の中より展示。多くの力作が並びどれもこれも見る人を感心させていた。  
ロビー奥では和服姿の茶道部と若菜会の呈茶があり、落ちついた雰囲気の中抹茶を味わった。  
十一月二十三日(日)午前中 囲碁部と墨彩会の実演会が行われた。思い思いの作品をうれしそうに持ち帰っていった。  
★ステージ部門(発表)  
十一月二十二日(土)  
西方中プラスバンド部の「ジャンボリーミッキー」の軽快な音楽に手拍子と笑顔で会場全体がはなやいだ中開演。次は六年ぶりに西方なかよしこども園の年長児が登場。かわいい園児の発表に誰もが自然にニコニコ顔で楽しんでいった。続いてコーラス・オカリナ・文化等・フラダンス・ハーモニカ・フォークダンス・和太鼓。そして、歌声サロンでは合併後五周年を記念誌として二〇一五年十一月に制定された(誕生から十年)「栃木市民の歌」(明日への希望)を合唱。会場が一つとなった歌声がひびき渡った。  
最後は「お楽しみ抽選会」を開催。大きなスクリーンに番号が映しだされると大きな歓声があがり、わくわくドキドキの楽しい時間となりました。  
★十一月二十二日(土)午後二時より西方公民館講座おびくにセミナー「楽しい音楽会」Part III in 西方文化祭を開催。

- なつかしいフォークソングをアコースティックギターの弾き語り、歌とゆかいなおはなしで二時間楽しみました。  
※来場者数(延べ人数)  
十一月二十二日(土) 四三五人  
十一月二十三日(日) 二二一人  
総計六六六名
- 【本部役員】  
会長 荒川 里子  
副会長 早乙女壽夫  
副会長 和賀井公子  
監事 神永 晴美  
監事 溝江 純子  
監事 福田くみ子  
監事 中村 良一  
事務局長 山中登喜子  
庶務 金子 一男  
(理事・各専門部)(五十音順)  
理事(アルモニカ・ハーモニ) 荒川 里子  
〃 (囲碁) 大森 明  
〃 (Greenぐらす) 神永 晴美  
〃 (ぐりふら) 神永 晴美  
〃 (茶道) 樽見美智子  
〃 (ソング&ソング絆) 和賀井公子  
〃 (西方オカリナクラブ) 和賀井公子  
〃 (にしきた等の会) 荒川 里子  
〃 (西方ふるさと太鼓) 荒川 里子  
〃 (西方フォークダンスの会) 渡辺 勝子  
〃 (ハンドメイド) 石黒 慶子  
〃 (フォトクラブ) 早乙女壽夫  
〃 (墨彩会) 中村 良一  
〃 (若菜会) 若林 きく

記念公演

Renケーナコンサート  
十一月二十三日(日)  
荒川 里子  
毎年、質の高い芸術を提供する目的で記念公演を開催。  
今回は日本を代表するケーナ奏者Renさんのコンサートを開催。  
オープニング曲「雪の華」ではまるで歌声のような表情豊かな音色で心に響く演奏で開演。  
続いて、南米アンデス地方民族音楽の旋律を担当するケーナの代表的な曲「コンドルは飛んで行く」。ケーナの魅力存分に鑑賞。そして演奏の合間にはRenさんの人柄が伺えるお話が入った。その中でケーナと尺八は「歌口」が似ていて、首を振るのが尺八との演奏方法には会場からドットと！ 笑いがおこった。  
また、技術の高さを感じた曲がある。それはケーナとピアノが共につくりあげる、モンゴルの大草原を馬が競い合う様子を表現した「賽馬」である。共に非常に速いメロディーが続き、あまりにも長いフレーズを息で吹く様子は聴いている私たちも息を思わず止めてしまうほど。それ位自然で息の合った両者の演奏に感動。最後「アンコール曲」エル・クバンチェロ」ではRenさんの豊かな音色と心を動かす表現力で魂にひびく演奏に魅了され、大きな拍手が会場全体を包んだ。  
Renさんのケーナ演奏の世界が

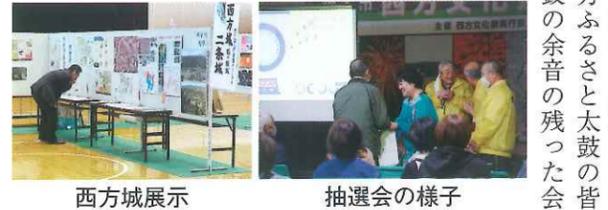
第14回 栃木市西方文化祭記念公演  
ケーナ奏者 Renコンサート



ステージ部門  
和賀井 公子

西方中プラスバンド部がジャンボリーミッキーを高らかに演奏すると、たちまち会場全体が手拍子で盛り上がりました。今回は、なかよしこども園のひまわり組さんの元気いっぱいのお歌の発表もあり、とても華やかな西方文化祭の幕開けになりました。  
次に西方文化協会会員による発表となりました。スタートは、Greenぐらすでした。真つ赤な素敵なロングドレスで、ひと足早いクリスマスソングを歌ってくださいました。その後、ダンスやハーモニカ等さまざまな楽器での、七部門の発表が続

き、最後を飾ってくださったのは、おびくに伝説や西方城を題材にした力強く荘厳な西方ふるさと太鼓の皆さんでした。太鼓の余音の残った会場で皆さんと楽しく歌ったあと、お楽しみ抽選会を最後に、文化祭が終了しました。今回のような、素晴らしい文化祭をずっとずっと続けるには、会員が増え、発表部門が増え、会員が楽しく、元気に活動することだと思います。  
早乙女 壽夫  
昨年は、ラウンジや二階の研修室を利用して開催しましたが、今年度はメインアリーナを活用して行いました。広々とした会場でしたので、皆さんに大変好評でした。  
展示内容は、墨彩会、フォトクラブ、ハンドメイド、囲碁部、茶道部、若菜会、西方城の紹介、西方公民館の各種講座等々、素敵な成果を展示してありました。そのほか、小・中学生の皆さんが日頃取り組んできた、絵画、書道、己書、水墨画など、力作も展示されました。



展示部門  
早乙女 壽夫

各部門の会員は、地域住民に芸術文化の活動成果を、観覧していただく場として、文化祭のため、精魂込めた作品を出展していただきました。作品には、心豊かな文化人として魅力ある人生を送る、楽しいひと時を過ごしてきた様子が現れています。興味がある方は、ぜひ公民館の事務局まで連絡してください。吉報を待っています。  
公民館講座  
小中学生作品

西方なかよしこども園

今年も西方中プラスバンド部の皆さんが、文化祭に参加してくださいました。爽やかで、そして息の合った素敵な演奏に、会場の皆さんが引き込まれていました。  
公民館講座  
小中学生作品



●● 専門部活動紹介 ●●

アルモニカ・ハーモニ

西方町の文化祭に参加させて頂き、もう何年になるでしょうか。私は西方町金崎の生まれで、実家は甥っ子が守ってくれています。私も来年の三月で八十八歳になります。が同級生もまだ何人か健在で年に二回位昼食会に集って楽しく過ごしております。

そんな私が、アルモニカ・ハーモニ二に加入させて頂いて、もう十七、八年になるかとしております。お若い荒川先生は、老人会のメンバーの私たちに優しく丁寧な指導をして下さいます。発表会で皆様に喜んでいただけるよう先生の適確なご指導のもと、月に二回ずつメンバーと一生懸命練習に励んでおります。音が一つになって流れる時の一体感や高揚感は何物にも代えがたいものがあると感じております。発表会で観客の皆様は拍手をいただいた時の幸福感はアルモニカと出会えたおかげだと感謝しております。

私事になりますが、数年前まで、鹿沼市の民生委員を十八年間務め同時に視覚障害者の方々のガイドヘルパーとして、外出や通院、旅行、体育祭参加等の同行もさせて頂いておりました。盲導犬にもたくさん懐かしい思い出と出会いもありました。その件でもアルモニカ・ハーモニの仲間との出会いは、私にとつ



て格別なものとなってまいります。令和七年三月には、栃木市社会福祉協議会より福祉の向上に貢献があったと認められてアルモニカ・ハーモニの一員として表彰状を頂きました。私もこの先どこまで続くか分かりませんが、今後は西方町の文化協会の益々の発展もお祈り申し上げます。ありがとうございます。

囲碁部

囲碁は字からも予想される通り、碁盤の上で自分の陣地を広く囲んだほうが勝ちになります。そのため相手手を攻めながら自分の陣地を広げさまざまな工夫を考えます。

囲碁はルールもやさしく、道具もかんたん。二人いればいつでもどこでも楽しむことができるので、多くの人々に打たれるようになり、囲碁には一度石を置くことやりなおし「まった」が禁じられています。そのため、一個の石を置くのに、いろいろな場面を先の先まで考えて打つようになり、高年齢になっても働きを活発にし、高年齢になっても



ケがこないなどと言われています。戦後、西方町の囲碁は支部が結成され、さかんに打たれるようになりました。また、上都賀支部の大会にも出場し、上位に入賞できるほど上達しました。昭和三十四年には西方に日本棋院の支部が誕生しました。この発足記念大会に私が初めて西方で碁を打つた時でした。数年後、囲碁活動をさかんにするため、都賀や壬生、鹿沼等の囲碁愛好家に呼びかけ西方公民館を会場に毎週金曜日に碁会を開くようになり、しかし、新型コロナウイルス感染症の流行により、市の方から「栃木市の会員だけで実施するよう」となり現在に至りました。

今年で結成二十二年を迎えます。

Greenぐらす

子ども小学校時代、学年PTAで楽器演奏と合唱を行ったのがきっかけとなりました。一回きりではもったいないなあと思い、全学年から募集を行い、音楽の好きな人たちが集まりました。その後「Green」のように爽やかで若々しく成長し、「Glasses」のように透き通ったハーモニを指し、グループ名称「Greenぐらす」が、二〇〇四年に誕生しました。和気あいあいと、楽しく、歌う事が大好きな仲間が集まりです。町主催のイベント、近隣のイベント、コロナ禍で低迷した施設訪問などの参加をしながら、一〇年、一五年、二〇年と節目の年に記念コンサートを開催してきました。毎回多くのお客様にご来場いただき、メンバー一同、感謝の気持ちでいっぱいです。昨年十二月十四日には、クリスマスコンサート&お茶コンをサンプラザにて開催しました。多くの方々にご来場いただき、楽しんでいただけたのだと思います。今後も精一杯頑張りたいと思います。

歌うことが大好きな方、ご一緒に歌ってみませんか？ 興味ありましたら、見学からでもOKです。毎週（木）PM八時から、西方公民館（二階）で練習しております。お待ちしてまー



ぐりふら

今年の文化祭では、「ぐりふら」のフラがゆつたりと、そして確かに会場へ広がっていききました。「ハワイアンラバイ」から始まる柔らかな揺らぎは、まるで会場全体を深呼吸させるようで、そこから「レイナニ」へ進むと、光が差し込むようなきらめきがふつと広がりました。「マイスイートガーデニアレイ」では花の香りが漂うように甘い風が流れ、「ナプア」では一気に花が咲きそろうような躍動感が加わり、四曲がまるでひとつのストーリーのようにつながっていききました。



私たちが大切にしているのは、振りそるだけではなく、曲が持つ景色や風の温度を、一緒に感じて、一緒に届けること。ハンドモーションが波のように重なり、ステップが軽やかなリズムを刻み、視線が合う瞬間、自然と呼吸もぴたりとそろっていきます。その重なりがつくる一体感は、踊っている私たち自身を内側から温めてくれるようで、フラの魅力を感じさせてくれます。練習の中では、「今の指先、お花

みたいですてき」「この風の通り道、手の動きを少し広くしよう」など、自然とイメージが飛び交います。そんなやりとりを重ねながら、動きだけでなく、気持ちの流れまで揃っていく過程が心地よく、私たちのフラが少しずつ育つていく時間でもあります。



茶道部

今、世界中で大人気の抹茶。その抹茶を、伝統的な作法で楽しんでいるのが、私たち茶道部です。

コーヒッシュョップの抹茶ドリンクや、カフェの抹茶パフェ、抹茶のケーキやチョコレートもおいしいですが、抹茶の基本は、抹茶碗に点てた一服のお茶です。「茶道」と聞くと、難しそうに感じるかもしれませんが、そんなことはありません。私たちが大切にしているのは、お客様

がおいしいと思ってくださるお茶を点てることです。お茶は、抹茶の量やお湯の温度、茶せん振り方など、点て方が少し違うだけで、同じ抹茶でも味わいが変わります。また、季節やTPOに合わせて抹茶碗やお菓子との取り合わせによって、特別な一碗にもなります。



お稽古では、日々、おいしいお茶を点てられるよう精進しています。日常の慌ただしい生活の中でも、お茶のお稽古の時間は、釜の音に耳を傾けたり、おいしいお菓子をいただいたり、心を落ち着けて過ごせるひとときです。

ソング&ソング絆

令和六年六月にデビューしてから約一年半。迎えた「ソング&ソング絆歌声サロン」ですが、地域の皆様

西方オカリナクラブ

オカリナの温かく優しい音色や、様々な場所で演奏が楽しめる場所に魅かれ、一昨年四月に入部し、今回二回目の文化祭参加となりました。昨年は、間違え不安から緊張のまま終わりました。今年は、落ち着いて音を楽しむ演奏ができるよう練習してきました。



- ★歌声サロン（内容）
・童謡・フォークソング・歌謡曲・リズム体操・大人のリトミック等
★案内
・開催日不定期
・参加者は固定せず開催の度募集（ポスター・チラシなど）
・場所 関東ホーチキにしかた体育館二階



今年のハンドメイドの作品も、多くの方々にご覧になっていただいております。今年も沢山の作品を展示できたこと、うれしく思います。

レッスンは、月に数回、木曜日ですが、文化祭の前には、増やして製作に励みました。私たちメンバーは、これまでに培った技術を分かち合い、教材も分かち合いながら協力して作品づくりに励んでいます。時々には食事を楽しんだり、おしゃべり

### ハンドメイド



これからも踊れる曲を増やせるよう、楽しみながら練習を続けていきたいと思っております。

文化を育む土壌はゆつたりと落ちて着く地域に存在すると思われれます。

### 墨彩会



墨彩会では、会員を募集しております。いつかやってみようと思っても、なかなか足が進みません。「まず一歩」です。趣味が自分の新たな一面を発見させてくれるかもしれません。会員との交流によって、楽しい輪が広がることを期待しております。

個々の会員が、西方周辺の鳥、季節の花、風景、身近なイベント、モデルの撮影会等にカメラを向け、撮りためています。

### フォトクラブ

今回会場が広く、コの字形に展示されるので、撮りためた作品の中で選び抜かれた力作の写真を、パネルに合わせ目の高さで展示物のバランスを考えて、一人三点位を出展いたしました。

多くの方々がダンスに眠っている貴重な和服等、お困りでないでしょうか。少しでも参考になれば幸いです。



思います。今回のメイン曲は劇団四季のミュージカル「キャッツ」の中曲「メモリー」です。「キャッツ」を初めて観に行き「メモリー」の魂のこもった歌と曲を聴いた時、鳥肌が立ち、自然と涙があふれてきました。この素晴らしい曲にオカリナで挑戦できるのは、とても楽しみです。三重奏で、リズムのとり方が難しく、練習時不安はありましたが、本番では仲間の気持ちが一つになつて一番素敵な「メモリー」が演奏できた嬉しくなりました。退場の時に「とても素敵な演奏で心に響きました。涙が出てきました。」とお声をかけて頂き、こちらが感動して涙ぐんでしまいました。私たちの演奏に感動してくださるのは、本当にありがたい充実感に満たされた瞬間でした。ありがとうございます。

オカリナクラブは、月一度、島田先生との練習があります。一曲一曲細かい部分のチェックをして、きれいな音色で素晴らしい演奏ができるようご指導を頂いています。自主練習日は、月一度の仲間と和気あいあいと頑張っています。とても楽しい

時間です。皆様も一緒にオカリナ始めませんか。

これからも、仲間と楽しく、たくさんの方に挑戦して、素敵なオカリナ演奏ができるよう続けていきたいと思っております。

### にしかた箏の会

文化等は小さくて可愛らしい、日本の伝統楽器です。本箏の半分の大ささですが、音色は優しい和の音です。音合わせは微調整で容易にでき、初めての方でも世代を超えて楽しめる楽器です。

私と文化箏の出逢いは、西方公民館の体験講座でした。私でも「さくらさくら」をお箏で弾けるかも。一曲でも演奏できたら楽しいだろうと思いついてみました。三本の指先から響く音色の美しさにとっても魅力を感じたのを覚えています。始めてみると少し欲が出て、他にも二曲か三曲演奏できるようにしたい。そんな気持ちがわいてきて、今日まで続けている感じです。

練習は、月二回です。先生は、初心者の方々に基礎から丁寧に指導してくださいました。和気あいあいとした練習風景ですが、私の力不足のために、仲間の方々の息を合わせた演奏がままならず、とてもはがゆい思いをする時があります。そんな時は皆で冗談を言い文化祭の参加を目標に練習しました。そして今年も、緊張感一杯で新たに、三曲を披露できました。出来栄はともかく温か



### 西方ふるさと太鼓



ふるさと太鼓の会は、昨年二十五周年を迎え、盲導犬ふれあいデー・金崎の桜祭り・西方文化祭・盲導犬育成チャリティコンサート等で、演奏させていただいています。

今年、和太鼓鑑賞と六年生による和太鼓体験学習の一環で、栃木市内の小学校二校を訪問しました。和太鼓の迫力ある演奏に聞き入る子どもたち。体験では、最初こそ恥ずかしそうに太鼓を叩くも、最後には先生と一緒に「まつり太鼓」を演奏し、楽しそうな表情を見せてくれたことがとても印象に残っています。これからも、太鼓を通して西方の歴史や文化を伝承し、和太鼓の魅力を伝える活動が出来たらと思っています。

い拍手をしてくださった皆様に、とても感謝しております。

毎年、学校教育の場で体験型演奏会を実施していますが、今後は、子どもから高齢者まで幅広く、文化等の音色を知って楽しんでいただけたら、うれしいですね。少しでも興味がある方は、体験してみませんか。



新緑の山桜が美しい城山の西方城跡が国指定史跡となりました。我が町自慢の一つとなるでしょう。自然環境を常に共生して、貴重な西方の文化遺産を後世に伝える必要があると思われれます。

墨彩会では、水墨画・鉛筆画・焼き絵を、会員それぞれが四季豊かに移り変わるふるさとの風景、懐かしい古民家、庭先の美しい花などを、心を込めて描いております。

文化祭や企画展において、多くの人の目に触れたと思います。私たちの作品に出会った人が感動を受け止めていただくことが出来る絵になったら本物と感じ、これからは、楽しく人の心に残る絵を描いて行きたいです。

会では、会員を募集しております。いつかやってみようと思っても、なかなか足が進みません。「まず一歩」です。趣味が自分の新たな一面を発見させてくれるかもしれません。会員との交流によって、楽しい輪が広がることを期待しております。

長かった夏も一段落し、秋が駆け足で過ぎようとしている季節に、石川社中、山中社中の両先生を中心に茶席の準備が始まりました。お軸と季節の花が飾られ、御園棚のお釜から湯の煮える音が聞こえると一挙に茶室の景色が生まれました。同時に水屋でも藁に薄茶が掃かれ茶碗には茶巾、茶筌、茶杓が仕込まれました。そしてお菓子も。

お客様をお迎えしてお点前が始まりました。一期一会の言葉をかみしめながら、日頃の稽古通りに無心に茶筌を振り一服のお茶をお出しすることができました。

小学校低学年と思われる男の子が、小さな手に茶碗を包み込み口に含んだ姿が目に入りました。思わず「いかげですか」と小声で尋ねると、すかさず「おいしい」と答えて返った時は私の緊張が溶けた瞬間でした。

今後も日本伝統文化の茶道を、楽しみながら学んでいきたいと思つた文化祭茶会でした。皆様もまたどうぞお越しください。

### 若菜会

随時会員を募集しています。毎週水曜日、午後七時三十分から、真名子夢ホールで練習しています。太鼓を叩いてみませんか。お待ちしています。

### 西方町フォークダンスの会



フォークダンスは、だれもが楽しむことができる世界各国の民族舞踊です。

指導してくださるのは安生忠男先生です。和気あいあいとした雰囲気の中で、先生のわかりやすくユーモアあるご指導に笑いが絶えない教室ですが、曲が流れると、全員が真剣な表情になり練習しています。初心者の私には難しい曲もあります。振り子を忘れて止まったり、足がもつれてバランスを崩したりすることもありますが、でも、仲間と手を繋ぎ、リズムをとりながら訪れたことがない国々の踊りをしていく時間は、楽しいひとときです。

文化祭では、会場の皆様からのあたたかい拍手をいただき感謝いたします。練習を重ねてきた踊りが発表できて喜びが込み上げてきました。